

## 7. 高密度物理探査手法を用いた地盤構造の可視化

- 豊富な経験に基づいた適切な探査手法をご提案します。
- 高精度探査手法によりボーリング調査では判断できない地盤情報を提供します。
- 急崖斜面、山岳極地等の過酷な環境でも特殊技能技術者を派遣いたします。

### ■ 弾性波探査

弾性波探査によって得られる弾性波速度は、地山の性状(硬軟)との間に高い相関性を示します。

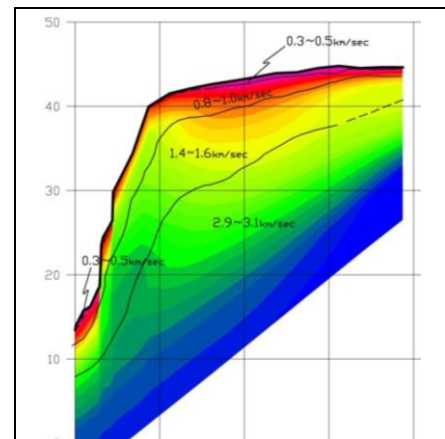
この特性を利用してトンネル調査やリパビリティの判定等に用いられますが、弊社ではロープアクセス技術の豊富な経験を生かし、急崖部においても探査を行うことが可能です。これにより、のり面背後の不安定領域等を抽出することも可能となります。

### ■ 比抵抗二次元探査

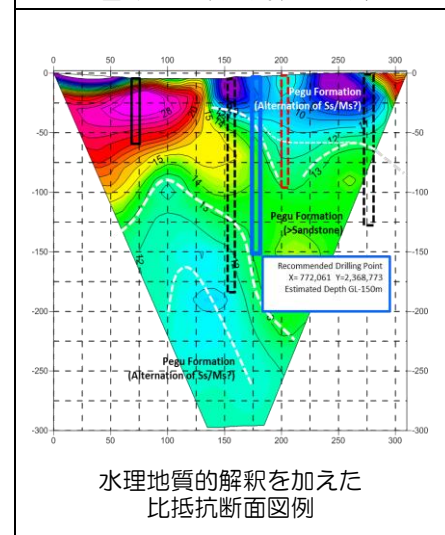
比抵抗二次元探査は、電気の流れにくさ(比抵抗)を測定・解析することにより、地下の地盤の状況を把握する手法で、特に地下水賦存状況の推定や断層破砕帯等の地質的弱線の抽出に適しています。弊社では、地下水開発調査をはじめ、活断層調査等の防災・地質分野においても数多くの実績を有しています。

### ■ 高い精度かつ実用的な調査結果

弊社の経験豊富な探査技術者による精度の高い探査はもちろんのこと、同じく経験豊富な地質・防災・地下水分野の各専門技術者と連携することにより、各分野の専門的な観点に基づいた探査結果をご提供することが可能です。



急崖部での弾性波探査結果例



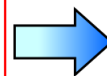
水理地質的解釈を加えた比抵抗断面図例

豊富な経験に基づく  
精度の高い  
探査・解析技術

+

各専門技術者による  
総合的な解析

自社内で一貫して実施



実用的かつ  
信頼性の高い  
データの提供